

色彩の国 チュニジア大周遊とジェルバ島探訪の旅



シディ・ブ・サイド



砂丘ドライブ



大円形闘技場

ご旅行期間とご旅行代金 [旅行代金に燃油サーチャージが含まれております]
2025年 11月4日(火)発~11月18日(火)着...¥742,000 お一人部屋利用追加料金 ¥98,000

陽光の地中海ブルーに白い家並みが映える色彩豊かな国チュニジア。日本の国土の半分にも満たない国ながら、地中海のリゾート、古代遺跡、迷路のような異国情緒溢れるメディナ(旧市街)、そしてエキゾチックなサハラ砂漠と、訪れる者を魅了する変化に富んでいます。今回は、地中海の港町・スースから旅をスタートさせ、美しいイスラム建築をご覧いただき、ジェルバ島を観光。さらに南部のサハラ砂漠では、ラクダに乗って砂漠散策や砂丘ドライブ、現在も使われているベルベル人の独特な集落などを見学します。北部へ戻り、ローマ時代の建築、ハンニバルを偲ぶカルタゴの遺跡、そしてチュニスの世界遺産メディナへご案内します。チュニジアの見所を網羅し、変化に富む体験が満載の旅です。



クサルハッタダ(イメージ)



スベイトラ遺跡



チュニスのメディナ

今回訪れるチュニジアの6つの世界遺産

★エルジェム

エルジェムの繁栄を示すべく、ローマのコロッセオに匹敵する巨大な円形闘技場として3世紀に造られたもので、現在チュニジアで最も保存状態の良い円形闘技場となります。また、世界的にも、ローマ、ヴェローナに次いで三番目の規模を誇り、出番を待つ動物や剣闘士が使った部屋が残る地下通路も実際に歩いてご案内いたします。

★スース

地中海に面するスースは、現在リゾート地として親しまれています。城壁に囲まれた街は9世紀の姿をとどめ、要塞リパトをはじめとする建物が、チュニジア第3の都市であるスースの強靱で見事な印象を与えています。歩きやすい町で、チュニジア土産のお買い物もお楽しみください。

★ケロアン(カイラワン)

北アフリカのマグレブ諸国で最初にできたイスラム都市で、現在も聖地として世界中からイスラム巡礼者が訪れます。

★ドゥッガ

アフリカ最大級の規模を持つローマ遺跡で、保存状態の良い素晴らしいモザイクがここから発見されました。100年ほど前までは土に覆われ、人々の目に触れることがなかったため、運よく洗練されたローマ都市が残されました。

★カルタゴ

紀元前9世紀にフェニキア人が都市国家を築いたのがカルタゴの町の始まりです。名将ハンニバルで知られるカルタゴですが、その後、ローマの興亡によって町は再建され、現在見られる遺跡の多くはローマ時代のもとなります。

★チュニスのメディナ(旧市街)

北アフリカを代表するチュニジアの首都・チュニスのメディナ(旧市街)が世界遺産になったのは1979年。都市としては早い時期の登録でした。7世紀のイスラム様式の建築が残る街は、美しいグランド・モスクを中心として、昔ながらの姿をとどめています。まわりにはフランス植民地時代に造られた近代的な建物群が広がり、より一層メディナの混沌とした街並みをひきたえています。迷路のような町歩きを楽しみましょう。

チュニジアの楽園・ジェルバ島

北アフリカ最大の島で「海のオアシス」と称されるジェルバ島は、地中海に浮かぶ世界遺産の島です。古くから多くのユダヤ教徒がイスラム教徒と共存して暮らしていたため、他の北アフリカの街々とは異なった独特で自由な雰囲気が漂っています。太陽の下、島のスク(バザール)は地中海の魚介類や南国のフルーツで溢れ、特にジェルバ島第2の町・ミドゥンでは、頭にはギリシャ風の山高麦わら帽、手には大きな買い物カゴ、民族衣装サフサリを身に纏った女性たちが金曜日に集まってきて、のんびりとした島の空気に華やかな彩を加えてくれます。

現存する中では世界最古の一つといわれる紀元前5世紀のシナゴークが残り、ホメロスの叙事詩『オデュッセイア』でも語られた歴史の島。白壁とオリブ・グリーン doa、素朴な漁村、カラフルな陶器を売る村、マリブルーのチュニジアン・ウィンドーと広々としたオリブ畑。様々な表情を持つこの島は「地中海の宝石箱」とも称されています。



ジェルバ島(イメージ)

ご旅行条件

- 募集人員/12名様限定
- 最少催行人数/7名様
- お食事/朝食12回・昼食11回・夕食11回
- 旅券残存期間/出国時3ヶ月以上要
- 査証欄余白/見開き2ページ以上
- 千歳・羽田空港使用料/¥4,590(別途必要)
- 国際観光旅客税[出国税]/¥1,000(別途必要)
- 旅行代金には、海外の空港税、出国税、航空保安税が含まれております。
- 千歳空港より、全行程、社員添乗員同行
- トランク往復無料託送サービス

[ご自宅~空港~ご自宅]
 ■東京発着:成田空港に後泊しない場合は¥10,000引き
 ※ビジネスクラス利用追加料金はお問合せください。

ご利用予定ホテル

- スース/モーベンピック・スース★★★★★
- ジェルバ島/ヴィンチ・エリオス・ビーチ、ラディソン・ブル★★★★★
- マトマタ/ディアル・マトマタ★★★★★
- トズール/バームビーチ・パレス・トズール★★★★★
- カイルアン/ラ・カスバ★★★★★
- チュニス/ノボテル・チュニス、シェラトン・チュニス★★★★★
- ※一部宿泊地はシャワーのみとなります。予めお含みください。
- ※右記の時間は、全て現地時間で表示されております。
- ※現地の都合によりスケジュールが変更される場合がございます。その場合でも極力日程に従って旅行サービスがお受けになられるよう万全の手配努力を致します。
- ※右記の「○」はお食事の有を示します。「+」は機内食、「×」の食事は含まれておりません。
- ※各地宗教施設は宗教行事等、現地事情により、入場できない場合がございます。予めお含みください。

都市名	スケジュールと見どころ/お食事と宿泊地
1 千歳羽田	スーツケース無料託送サービス ご自宅~空港 ■時刻、航空機にて羽田空港へ。 ■深夜、カタール航空にて、ドーハへ[00:05発]。 [機中泊]
2 ドーハチュニス	■朝、ドーハ到着後、カタール航空を乗継ぎ、チュニジアの首都・チュニスへ [13:35着]。 ■着後、入国審査ののち、専用バスにて地中海の港町・スースへ。 ◀スースに連泊です▶ [スース泊]
3 (ケロアン) スース	■午前、イスラムの聖地で世界遺産 ケロアン(カイラワン)へ。着後、マグレブ最古のグランド・モスク、タイルの美しいシディサハブ霊廟、9世紀の貯水池などをご案内します。 ■その後、港町モナスティールの散策や、世界遺産 スースのメディナにて、グランド・モスク、要塞リパトをご案内します。 [スース泊]
4 スースエルジェムスファックスジェルバ島	■午前、エルジェムの世界遺産 ローマ時代の円形闘技場をご案内します。 ■その後、チュニジア第2の都市・スファックスのメディナへご案内します。 ■時刻、ジェルバ島へ。 ◀ジェルバ島に連泊です▶ [ジェルバ島泊]
5 ジェルバ島	■終日、ジェルバ島内観光。 ■ジェルバ島第2の町・ミドゥンにて、スクの訪問やジェルバ様式のモスクを見学。 ■2600年の歴史を有し、ユダヤ教の聖地でもあるアフリカ大陸最古のシナゴーク(ラ・グリバ)を訪問。 ■陶器の町・ゲララの陶器市や陶器工房を見学。 ■島の中心地・フォームスクでは自由時間もおとりしています。 [ジェルバ島泊]
6 バルベル人の村巡りクサルハッタダジェニーニマトマタ	■午前、サハラ南部に点在する独特な形をしたバルベル人の山岳村落へ。蜂の巣のようなクサルハッタダや山の斜面に造られた家々と白いモスクが印象的なジェニーニへ案内します。 ■午後、映画「スターウォーズ」に登場したマトマタの竪穴式住居や、バルベル人の横穴式住居へご案内します。 [マトマタ泊]
7 トズール	■午前、サハラ砂漠の入り口の町・ドゥーズへ。着後、エルファウアまでを四輪駆動車に分乗し、砂丘を走る砂丘ドライブへご案内します。 ■その後、ショット・エル・ジェリド(大塩湖)を横断し、チュニジア最大のオアシス・トズールへ。 ■着後、日干し煉瓦の化粧壁に彩られたトズールの旧市街を訪ねます。 ◀トズールに連泊です▶ [トズール泊]
8 トズールオアシス巡り(ネフタ)(チュピカ)(ミデス)	■終日、四輪駆動車を利用し砂漠のオアシスを巡ります。 ■ネフタのナツメヤシ畑「ネフタの花かご」、アルジェリア国境近くの山岳オアシスで廃墟となった旧村・チュピカでのハイキング、タメルザの滝、チュニジアのグランドキャニオンと言われるミデスなどをご案内いたします。 ■オング・エル・ジャメル砂丘も訪ねます。 [トズール泊]
9 トズールガフサスベイトラ	■午前、チュニジア南部の玄関口・ガフサへ。着後、ビザンチン時代の要塞エル・ボルジュヤ、ローマ時代のプール跡を訪ねます。 ■その後、かつてのビザンチン帝国の都・スベイトラの都市遺跡を見学いたします。 ■時刻、ケロアンへ。 [ケロアン泊]
10 ケロアンザグーアン	■午前、ザグーアンへ移動し、ハドリアヌス帝の時代に建立されたといわれる水の神殿と現存する中では世界最長の水道橋を訪ねます。 ■午後、古代ローマのウドゥナ遺跡へ。着後、かつては16000席を有した円形闘技場や、美しいモザイク画が残るラバリーの邸宅を見学します。 ■時刻、チュニスへ。 ◀チュニスに3連泊です▶ [チュニス泊]
11 チュニス(ブラレジア)(ドゥッガ)	■終日、チュニス西部にある、古代ローマ遺跡群の観光。 ■床に色鮮やかなモザイクが残る都市遺跡ブラレジアと、チュニジア随一の規模と保存状態を誇る世界遺産 ドゥッガへご案内します。 [チュニス泊]
12 チュニス(カルタゴ)(シディ・ブ・サイド)	■午前、モザイクのコレクションでは世界一のバルド美術館を見学します。 ■昼食は、地中海が臨めるレストランにて、シーフードをご用意しました。 ■午後、海の民フェニキア人の都市遺跡で、名将ハンニバルゆかりの地としても知られる世界遺産 カルタゴや、白壁とブルーのドアが美しい町シディ・ブ・サイドへご案内します。 [チュニス泊]
13 チュニスドーハ	■午前、世界遺産 チュニスのメディナ(旧市街)を散策します。 ■午後、カタール航空にて、ドーハを経由し、帰国の途へ[16:05発]。 [機中泊]
14 成田	■時刻、成田空港到着[17:55着]。入国審査ののち、ホテルバスにて、空港近郊のホテルへ。 [成田空港近郊泊]
15 成田羽田千歳	■午前、成田空港より、リムジンバス(実費¥3,200)にて、羽田空港へ。 ■午後、航空機にて、千歳へ。到着後、解散。 ■スーツケース無料託送サービス 空港~ご自宅 [機中泊]